



令和4年9月28日

第20回21世紀出生児縦断調査(平成13年出生児)の結果について公表します

文部科学省では、第20回「21世紀出生児縦断調査(平成13年出生児)」を令和3年に実施しました。このたび、その調査結果を取りまとめましたので、別紙のとおりお知らせします。

1. 経緯・目的

「21世紀出生児縦断調査(平成13年出生児)」は、2001年(平成13年)に出生した子の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、教育に関する国の諸施策を検討・立案するための基礎資料を得るため、厚生労働省が2001年(平成13年)から実施していた調査を文部科学省が第16回(平成29年)から引き継ぎました。同一客体を対象に学校教育から就業に至るまでを毎年調査することにより、出生時からの縦断データを整備することを目的としています。

2. 調査内容

(1) 調査対象：全国の2001年(平成13年)に出生した子供のうち、1月10日～17日の間に出生した子(1月生)及び7月10日～17日の間に出生した子(7月生)を調査対象としています。

今回は第20回目の調査であり、対象者の年齢は20歳です。

(2) 調査時期：令和2年12月24日～令和3年3月15日(1月生) 回答者数：12,175名
令和3年7月8日～令和3年9月27日(7月生) 回答者数：12,160名

(3) 調査事項：対象者本人及びその保護者に対して以下の項目を調査しました。
子供…現在の状況、家族の状況、将来(進路等)等
保護者…父母の就業状況等

3. 調査結果の概要

調査結果の概要は、別紙「調査結果のポイント」をご覧ください。

なお、詳細な集計表は「政府統計の総合窓口(e-Stat)」に掲載しています。

(<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00400203&tstat=000001119175>)

4. 今後の対応：教育に関する諸施策を検討・立案するための基礎資料として活用するとともに、第19回以前の本調査の調査項目と関連させた分析を行います。

<担当> 総合教育政策局調査企画課

課長 枝 慶

分析調査官 山本 典子

電話：03-5253-4111(代表)

内線：3251・2016

第20回21世紀出生児縦断調査(平成13年出生児)について

1 調査票の回収状況等

調査票の配布数及び回収数は次のとおりである。

	1月生まれ			7月生まれ			合計		
	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
第1回	26,620	23,423	88.0%	26,955	23,592	87.5%	53,575	47,015	87.8%
第2回	23,391	21,923	93.7%	23,575	22,002	93.3%	46,966	43,925	93.5%
第3回	23,374	21,365	91.4%	23,523	21,447	91.2%	46,897	42,812	91.3%
第4回	22,439	20,699	92.2%	22,398	20,860	93.1%	44,837	41,559	92.7%
第5回	21,735	19,824	91.2%	21,824	19,993	91.6%	43,559	39,817	91.4%
第6回	21,020	19,154	91.1%	21,167	19,383	91.6%	42,187	38,537	91.3%
第7回	20,182	18,304	90.7%	20,416	18,481	90.5%	40,598	36,785	90.6%
第8回	19,530	17,978	92.1%	19,731	18,158	92.0%	39,261	36,136	92.0%
第9回	18,865	17,480	92.7%	19,067	17,784	93.3%	37,932	35,264	93.0%
第10回	18,359	17,256	94.0%	18,630	16,868	90.5%	36,989	34,124	92.3%
第11回	17,948	16,426	91.5%	18,111	16,487	91.0%	36,059	32,913	91.3%
第12回	17,529	16,067	91.7%	17,509	15,998	91.4%	35,038	32,065	91.5%
第13回	16,960	15,204	89.6%	16,944	15,127	89.3%	33,904	30,331	89.5%
第14回	16,451	14,780	89.8%	16,392	14,726	89.8%	32,843	29,506	89.8%
第15回	15,738	14,462	91.9%	15,670	14,348	91.6%	31,408	28,810	91.7%
第16回	15,245	13,584	89.1%	15,052	13,316	88.4%	30,297	26,900	88.7%
第17回	15,423	12,420	80.5%	15,357	12,466	81.2%	30,780	24,886	80.9%
第18回	15,387	12,339	80.2%	15,307	12,315	80.5%	30,694	24,654	80.3%
第19回	15,261	12,702	83.2%	15,230	12,802	84.1%	30,491	25,504	83.6%
第20回	15,137	12,175	80.4%	15,141	12,160	80.3%	30,278	24,335	80.4%

2 利用上の注意

(1) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合がある。

(2) 調査回における対象児の年齢は以下のとおりである。

調査回	対象児の年齢	調査回	対象児の年齢
第1回調査	月齢6か月	第11回調査	11歳 (小学5年生)
第2回調査	1歳6か月	第12回調査	12歳 (小学6年生)
第3回調査	2歳6か月	第13回調査	13歳 (中学1年生)
第4回調査	3歳6か月	第14回調査	14歳 (中学2年生)
第5回調査	4歳6か月	第15回調査	15歳 (中学3年生)
第6回調査	5歳6か月	第16回調査	16歳 (高校1年生等)
第7回調査	7歳 (小学1年生)	第17回調査	17歳 (高校2年生等)
第8回調査	8歳 (小学2年生)	第18回調査	18歳 (高校3年生等)
第9回調査	9歳 (小学3年生)	第19回調査	19歳 (大学1年生等)
第10回調査	10歳 (小学4年生)	第20回調査	20歳 (大学2年生等)

注：第7回調査（7歳）は、第6回調査（5歳6か月）から1年6か月後に実施した。

(3) 表章記号の規約

計数のない場合	—
比率が微小(0.05未満)の場合	0.0

第20回「21世紀出生児縦断調査(平成13年出生児) 調査結果のポイント

I 本人の状況 (回答者全員について)

1. 調査対象者の現在の状況について

- 在学者は76.2%、就職者は15.2%、その他・不詳が8.7%となっている。(図1、図1-2)
- 前回(第19回)調査と比べると、在学者・就職者ともに割合が増加している。(図1-2)

図1 調査対象者の現在の状況

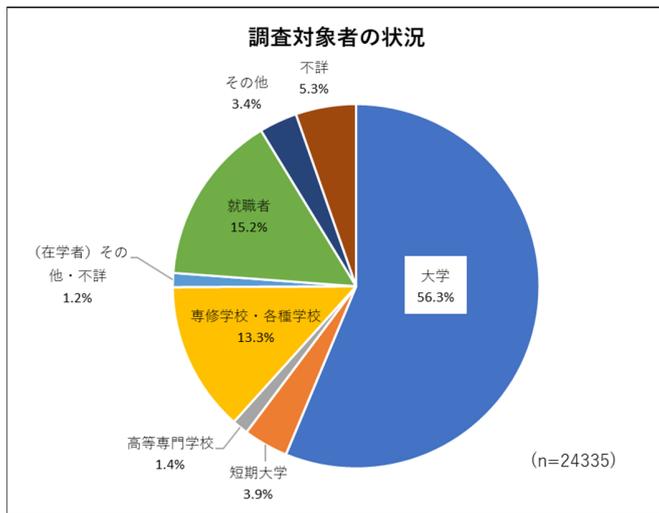
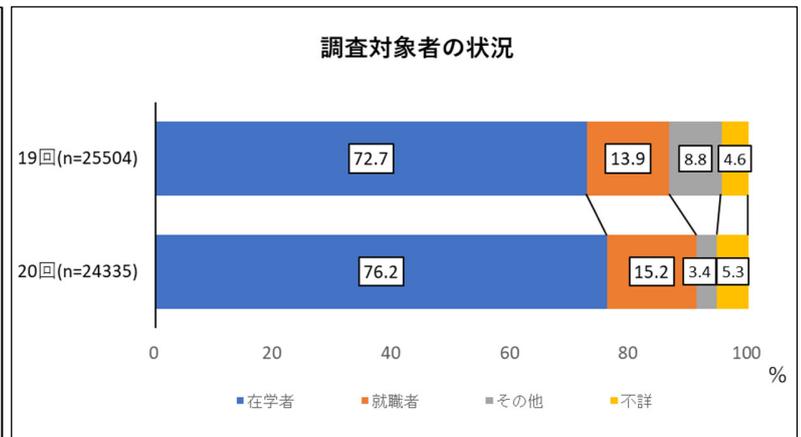


図1-2 前回調査との比較



(単位：人)

	(対象者数)	在学者						就職者	その他	不詳
		大学	短期大学	高等学校	高等専門学校	専修学校・各種学校	その他・不詳			
第19回調査	25,504	18,548	13,061	1,025	379	3546	537	3,553	2,240	1,163
	100%	72.7%	51.2%	4.0%	1.5%	13.9%	2.1%	13.9%	8.8%	4.6%
第20回調査	24,335	18,536	13,691	960	345	3,236	304	3,687	817	1,295
	100%	76.2%	56.3%	3.9%	1.4%	13.3%	1.2%	15.2%	3.4%	5.3%

本人保護者両方もしくは、いずれかの回答があったものを集計。

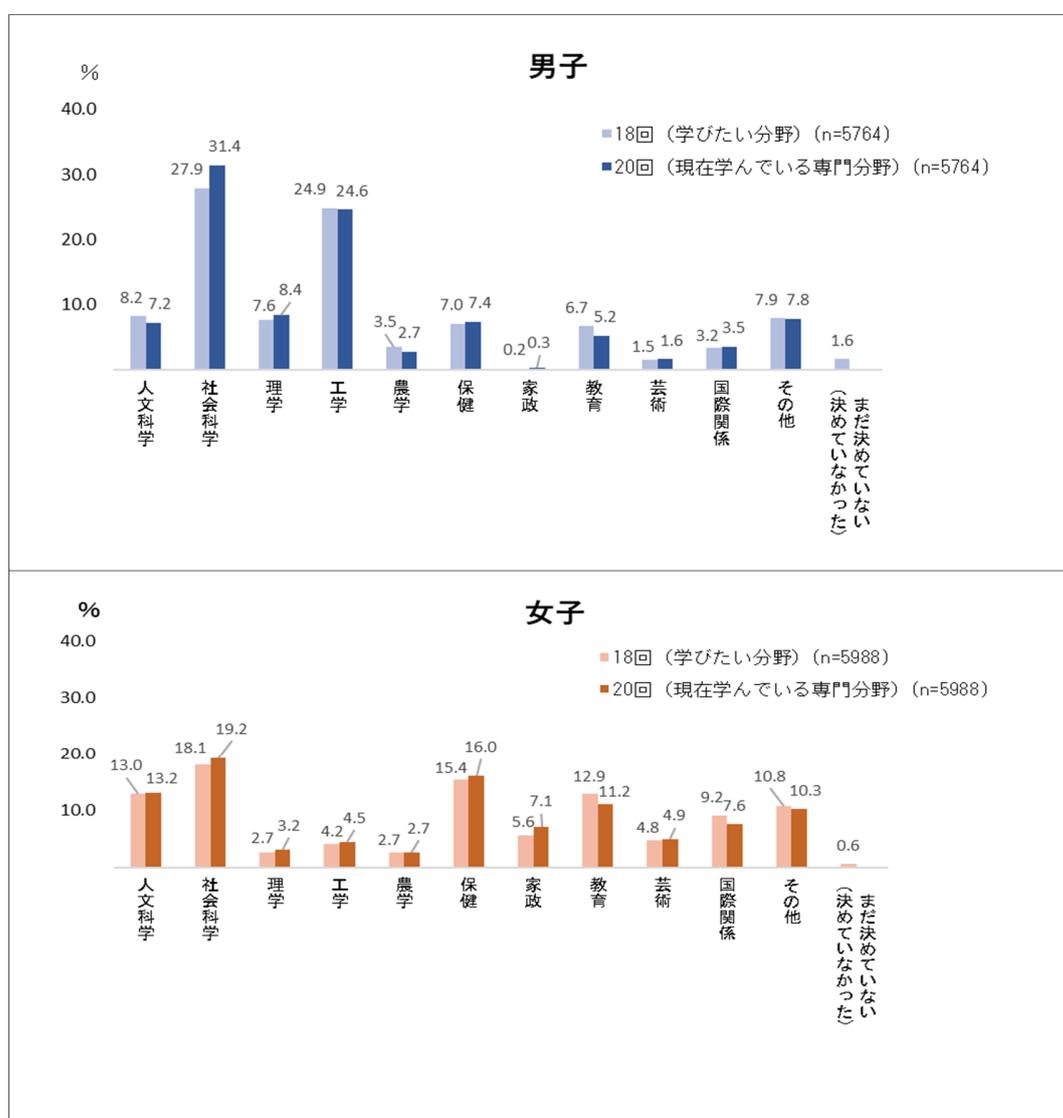
- ※ ①割合(人数)は原則として本人から回答があった数を計上しており、保護者のみから回答があった場合は「不詳(5.3%)」に計上している。
- ②就職者(15.2%)は、通学(在学)せず「就業(常勤の仕事)をしている」「パート・アルバイト(非常勤の仕事をしている)」と回答した数(「通学しながら就業している者(108名)」は「在学者」に計上)。
- ③その他(3.4%)は、「就業していない」「公共職業能力開発施設等で訓練している」「その他」の合計。

Ⅱ 在学者の状況

1. 第18回調査の学びたい分野（第1志望）と現在学んでいる専門分野

- 前々回（第18回）調査（高校3年生等）における「進学先で学びたい分野（第1志望）」について、男女別に見ると、男子は「社会科学」27.9%、「工学」24.9%、「人文科学」8.2%の順で多くなっており、女子は「社会科学」18.1%、「保健」15.4%、「人文科学」13.0%の順で多くなっていた。（図2）
- 一方、今回（第20回）調査（大学2年生等）における「現在学んでいる専門分野」について、男女別に見ると、男子は「社会科学」31.4%、「工学」24.6%、「理学」8.4%の順で多くなっており、女子は「社会科学」19.2%、「保健」16.0%、「理学」3.2%の順で多くなっている。（図2）

図2 第18回調査の学びたい分野（第1志望）と現在学んでいる専門分野



(大学・短期大学・高等専門学校を集計)

※ 第20回調査において現在学んでいる専門分野に係る回答を得た者を対象とし、その対象者について第18回調査の学びたい分野（第1志望）の回答別に集計している。

2. 第18回調査の学びたい分野（第1志望）別現在学んでいる専門分野

- 前々回（第18回）調査（高校3年生等）で、第1志望の専門分野が「社会科学」「工学」「保健」「家政」「芸術」と回答した者のうち、それぞれ8割以上が第1志望と同じ専門分野で学んでいる。（表1）

表1 第18回調査の学びたい分野（第1志望）別現在学んでいる専門分野

(単位：%)

専門分野（第20回）	総数	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	家政	教育	芸術	国際関係	その他	18回の割合
第1志望分野（第18回）													
総数	100.0	10.3	25.2	5.7	14.4	2.7	11.8	3.7	8.2	3.3	5.6	9.1	
人文科学	100.0	60.2	16.5	0.6	0.7	0.2	0.6	0.5	2.6	1.4	6.4	10.2	10.6
社会科学	100.0	6.1	82.0	0.3	0.6	0.2	0.5	0.7	0.9	0.4	2.9	5.5	22.9
理学	100.0	1.2	3.5	56.2	25.4	2.5	5.2	0.2	1.2	0.3	0.5	3.8	5.1
工学	100.0	0.3	1.9	8.4	81.8	0.7	1.2	0.1	0.5	1.2	0.4	3.7	14.3
農学	100.0	1.1	3.3	18.1	4.9	62.1	3.0	1.6	0.8	-	0.3	4.7	3.1
保健	100.0	0.2	2.0	2.7	2.0	1.1	85.9	0.5	1.3	0.2	0.6	3.5	11.3
家政	100.0	1.2	2.6	0.9	1.7	1.4	3.8	81.2	1.2	0.3	0.3	5.5	2.9
教育	100.0	5.3	4.9	2.2	0.8	0.3	1.8	7.3	67.7	0.7	1.4	7.7	9.8
芸術	100.0	3.2	2.9	-	3.7	0.5	0.5	2.4	1.6	80.6	0.8	3.7	3.2
国際関係	100.0	12.0	18.2	0.1	0.3	0.1	0.3	0.4	2.3	0.5	55.3	10.5	6.3
その他	100.0	8.7	17.7	4.6	4.9	2.7	10.7	1.9	5.3	1.6	4.3	37.5	9.4
まだ決めていない	100.0	6.2	43.4	1.6	4.7	-	6.2	2.3	4.7	-	7.8	23.3	1.1
男子	100.0	7.2	31.4	8.4	24.6	2.7	7.4	0.3	5.2	1.6	3.5	7.8	
人文科学	100.0	52.6	23.8	1.1	1.7	0.4	0.6	-	2.6	1.3	5.5	10.4	8.2
社会科学	100.0	5.0	86.0	0.4	0.6	0.2	0.2	0.2	0.7	0.3	2.5	3.7	27.9
理学	100.0	0.7	3.9	56.3	27.0	2.1	4.6	-	0.9	0.5	0.7	3.4	7.6
工学	100.0	0.2	2.0	8.0	83.1	0.6	1.1	-	0.5	0.6	0.3	3.6	24.9
農学	100.0	1.0	5.0	21.8	5.9	59.9	1.0	-	0.5	-	-	5.0	3.5
保健	100.0	-	2.7	3.7	4.0	1.2	79.9	-	2.2	-	1.0	5.2	7.0
家政	100.0	-	10.0	10.0	10.0	-	20.0	50.0	-	-	-	-	0.2
教育	100.0	7.3	9.6	4.7	2.3	0.5	2.6	0.5	59.6	0.3	2.6	9.9	6.7
芸術	100.0	1.1	3.4	-	10.3	1.1	-	2.3	3.4	74.7	1.1	2.3	1.5
国際関係	100.0	8.6	31.0	-	1.1	-	-	-	1.1	0.5	48.1	9.6	3.2
その他	100.0	6.8	23.3	7.0	7.7	0.9	9.0	0.7	3.5	0.7	3.5	36.8	7.9
まだ決めていない	100.0	4.3	51.1	2.2	5.4	-	6.5	-	4.3	-	6.5	19.6	1.6
女子	100.0	13.2	19.2	3.2	4.5	2.7	16.0	7.1	11.2	4.9	7.6	10.3	
人文科学	100.0	64.8	12.1	0.3	0.1	0.1	0.6	0.8	2.7	1.4	6.9	10.1	13.0
社会科学	100.0	7.9	76.1	-	0.5	0.2	0.8	1.4	1.3	0.5	3.4	8.0	18.1
理学	100.0	2.5	2.5	55.9	21.1	3.7	6.8	0.6	1.9	-	-	5.0	2.7
工学	100.0	0.8	1.6	10.4	74.0	1.6	1.6	0.4	0.4	4.4	0.4	4.4	4.2
農学	100.0	1.2	1.2	13.6	3.7	64.8	5.6	3.7	1.2	-	0.6	4.3	2.7
保健	100.0	0.3	1.6	2.3	1.2	1.0	88.5	0.8	0.9	0.3	0.4	2.7	15.4
家政	100.0	1.2	2.4	0.6	1.5	1.5	3.3	82.1	1.2	0.3	0.3	5.7	5.6
教育	100.0	4.3	2.6	0.9	-	0.3	1.4	10.6	71.7	0.9	0.8	6.6	12.9
芸術	100.0	3.8	2.8	-	1.7	0.3	0.7	2.4	1.0	82.4	0.7	4.2	4.8
国際関係	100.0	13.1	13.8	0.2	-	0.2	0.4	0.5	2.7	0.5	57.7	10.7	9.2
その他	100.0	10.0	13.8	2.9	2.9	4.0	11.9	2.8	6.5	2.3	4.8	38.0	10.8
まだ決めていない	100.0	10.8	24.3	-	2.7	-	5.4	8.1	5.4	-	10.8	32.4	0.6

(大学・短期大学・高等専門学校を集計)

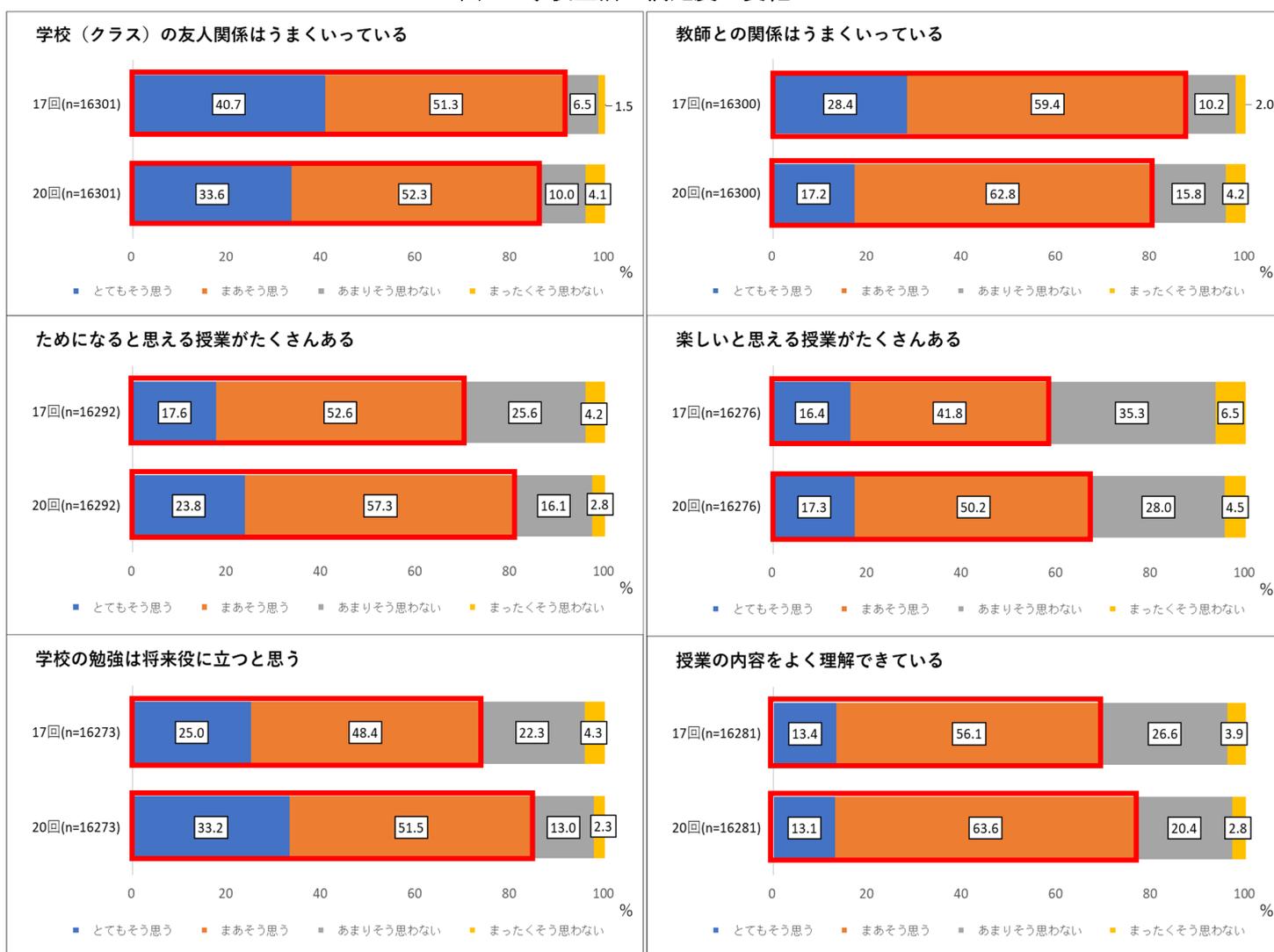
※ 第20回調査において現在学んでいる専門分野に係る回答を得た者を対象とし、その対象者について第18回調査の学びたい分野（第1志望）の回答別に集計している。

※ 網掛けは、第18回調査の学びたい分野（第1志望）と現在学んでいる専門分野が同じであった者の割合である。

3. 学校生活の満足度の変化

- 学校生活の満足度について、第17回調査（高校2年生等）、第20回調査（大学2年生等）で比較すると、「学校（クラス）の友人関係はうまくいっている」「教師との関係はうまくいっている」について、「とてもそう思う」「まあそう思う」と回答した者の割合の合計が減少している。（図3）
- 一方、「ためになると思える授業がたくさんある」「楽しいと思える授業がたくさんある」「学校の勉強は将来役に立つと思う」「授業の内容をよく理解できている」について、「とてもそう思う」「まあそう思う」と回答した者の割合の合計は増加している。（図3）

図3 学校生活の満足度の変化



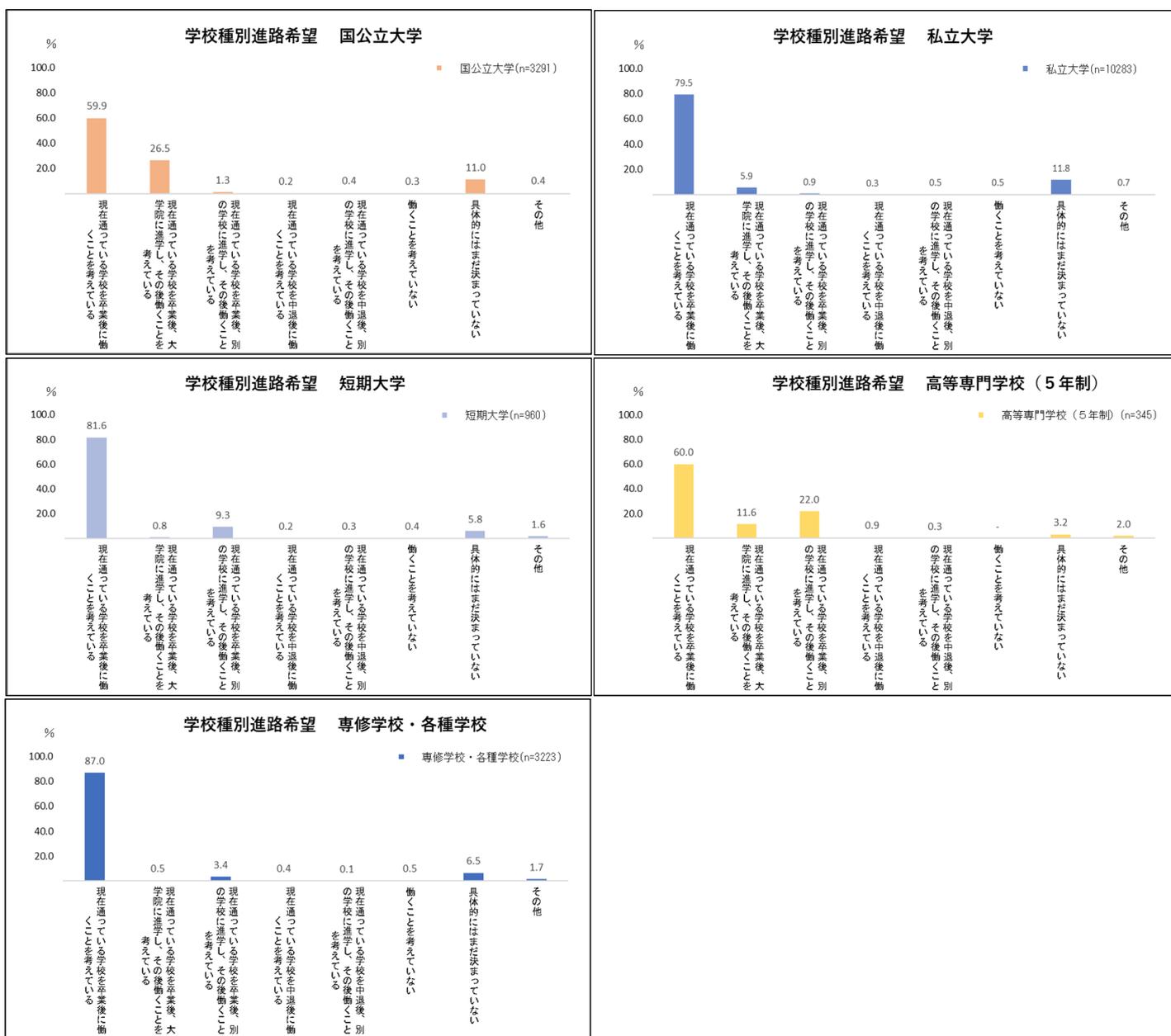
※ 「学校（クラス）の友人関係はうまくいっている」は、第17回は「クラスの友人関係はうまくいっている」、第20回は「学校の友人関係はうまくいっている」の回答について集計。

※ 各項目について、第17回、第20回ともに回答があったものに限って集計している。

4. 学校種別の将来の進路希望

- 将来の進路希望については、いずれの学校種においても、「現在通っている学校を卒業後に働くことを考えている」と回答した者の割合が最も高いが、国公立大学及び私立大学においては、「具体的にはまだ決まっていない」と回答した者の割合が1割程度となっている。（図4）
- 国公立大学では「現在通っている学校を卒業後、大学院に進学し、その後働くことを考えている」と回答した者の割合が26.5%、高等専門学校（5年制）では「現在通っている学校を卒業後、別の学校に進学し、その後働くことを考えている」と回答した者の割合が22.0%となっている。（図4）

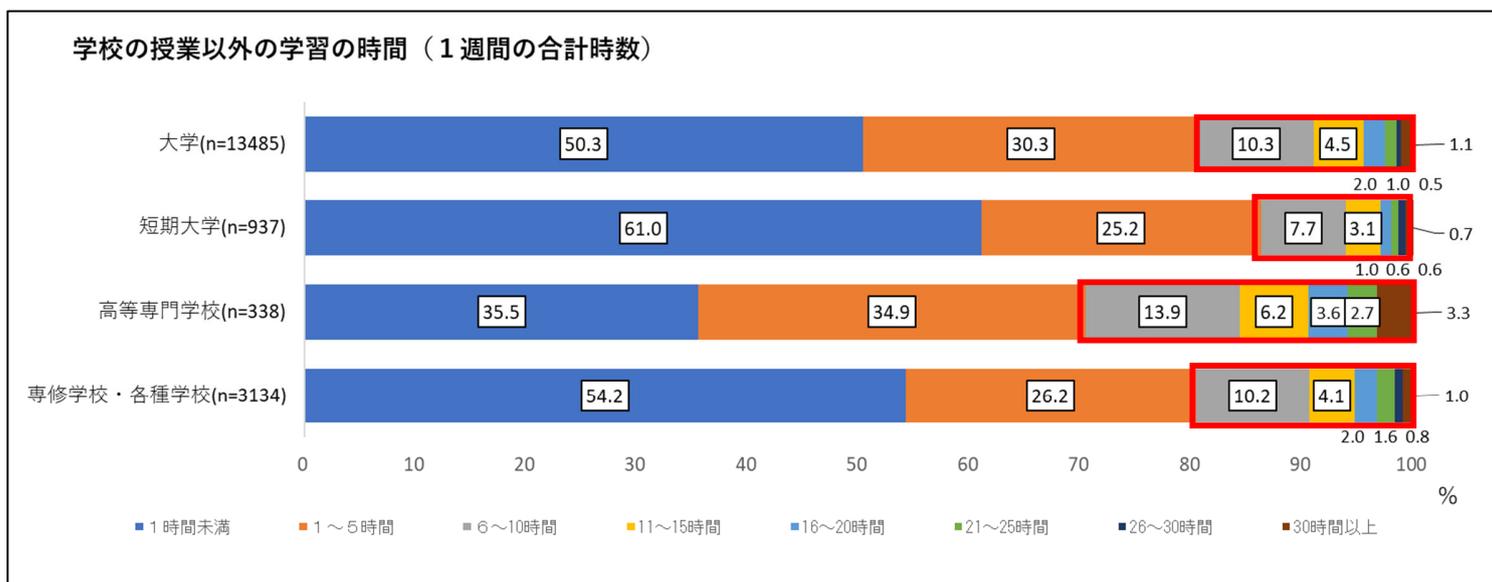
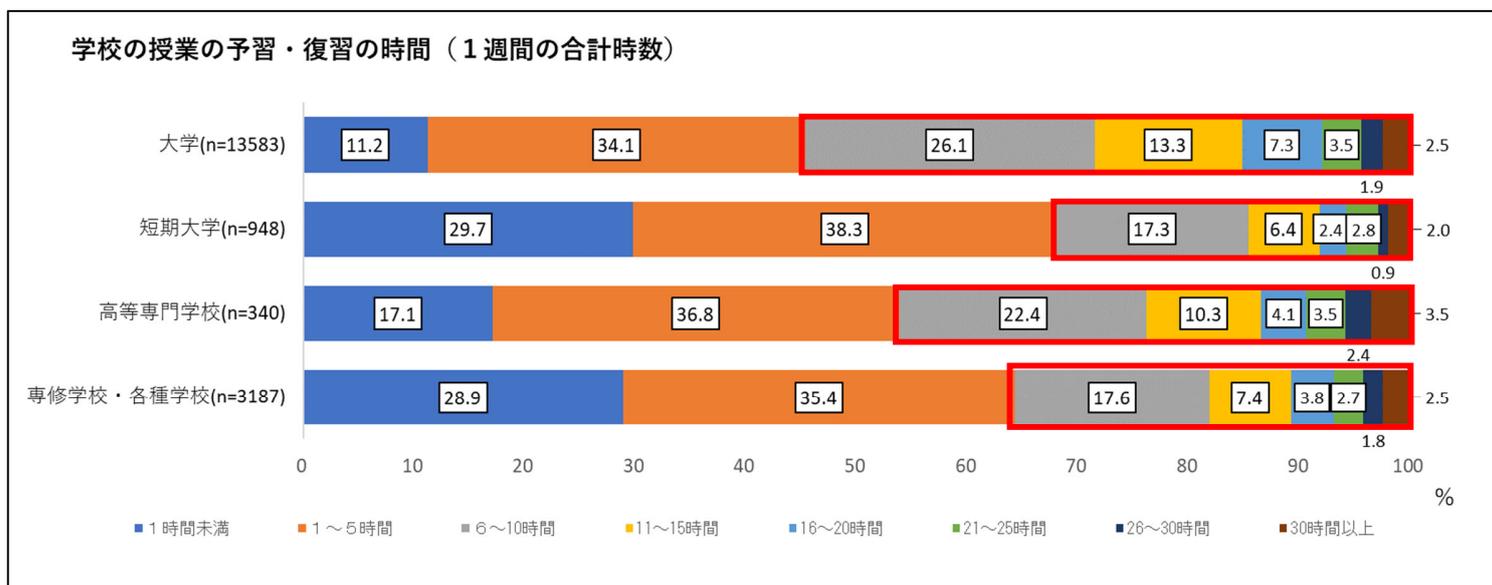
図4 学校種別の進路希望



5. 学校の授業の予習・復習の時間及び学校の授業以外の学習の時間（1週間の合計時数）

- 学校の授業の予習・復習の時間（1週間の合計時数）については、6時間以上と回答した者の割合の合計は、大学54.7%、短期大学32.0%、高等専門学校46.2%、専修学校・各種学校35.7%となっている。（図5）
- 学校の授業以外の学習の時間（1週間の合計時数）については、6時間以上と回答した者の割合は、大学19.3%、短期大学13.8%、高等専門学校29.6%、専修学校・各種学校19.6%となっている。（図5）

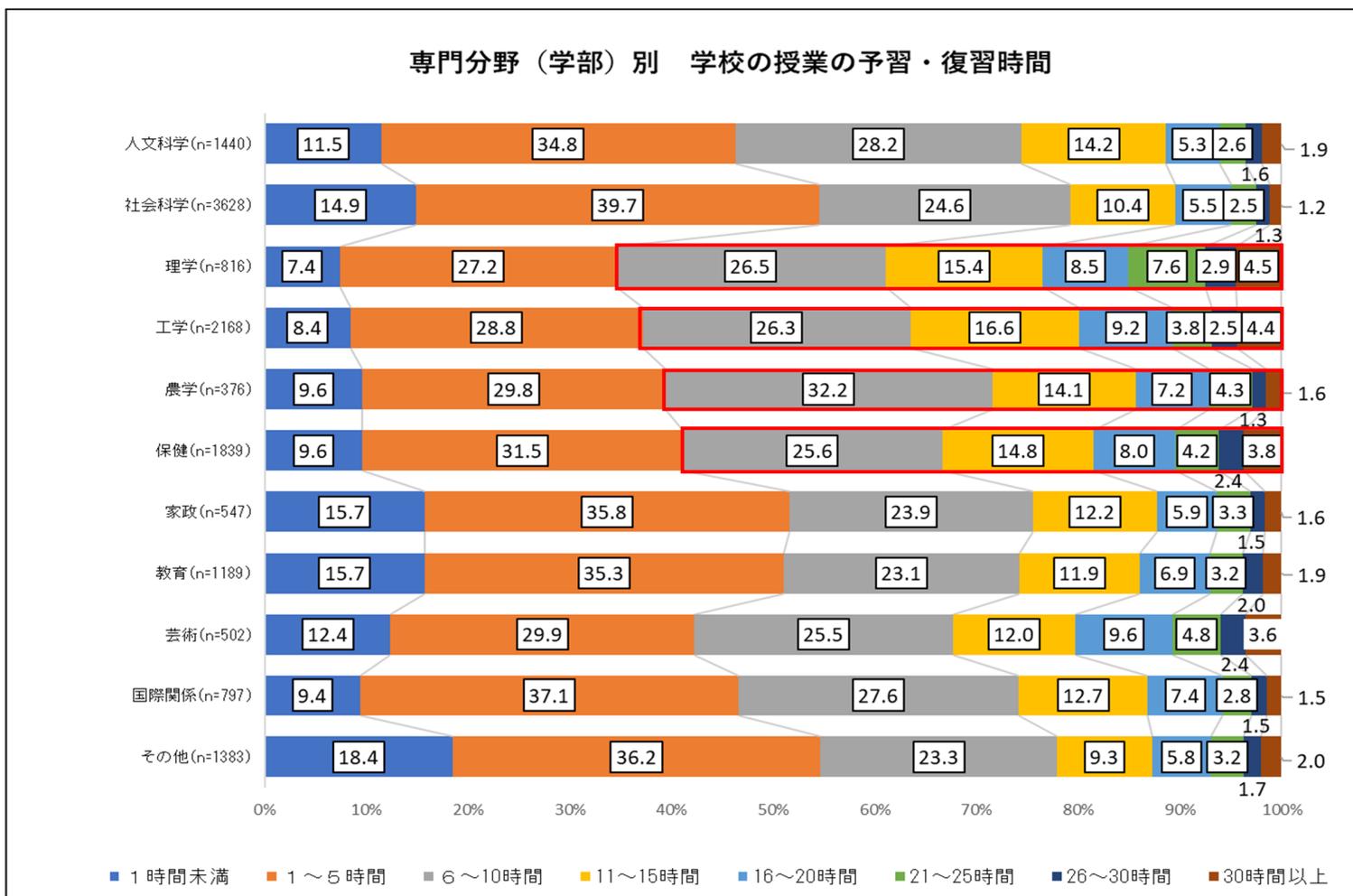
図5 学校の授業の予習・復習の時間及び学校の授業以外の学習の時間（1週間の合計時数）



6. 専門分野別学校の授業の予習・復習時間（1週間の合計時数）

○ 学校の授業の予習・復習時間（1週間の合計時数）を専門分野別にみると、6時間以上と回答した者の割合が「理学」では65.4%で最も多く、次いで「工学（62.8%）」「農学（60.6%）」「保健（58.9%）」の順で多くなっている。（図6）

図6 専門分野（学部）別学校の授業の予習・復習時間（1週間の合計時数）

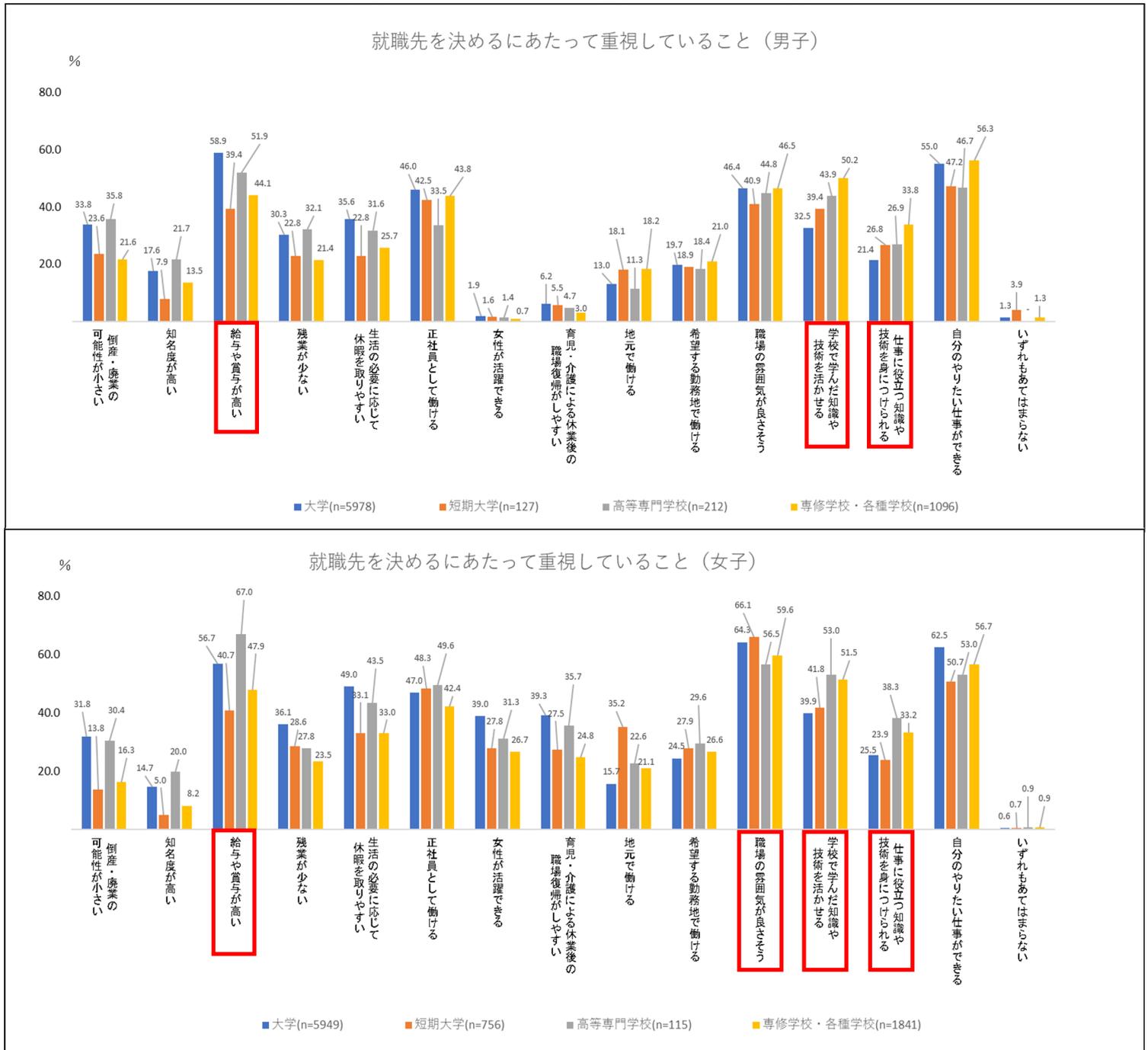


(大学・短期大学・高等専門学校を集計)

7. 就職先を決めるにあたって重視していること

- 就職先を決めるにあたって重視していることは、男子・女子ともに大学や高等専門学校では「給与や賞与が高い」と回答した者の割合が他の学校種と比べ高くなっている。また、女子では、いずれの学校種においても、男子に比べて「職場の雰囲気が良さそう」と回答する割合が高くなっている。（図7）
- 高等専門学校や専修学校・各種学校では、「学校で学んだ知識や技術を活かせる」や「仕事に役立つ知識や技術を身につけられる」と回答した者の割合が他の学校種と比べ高くなっている。（図7）

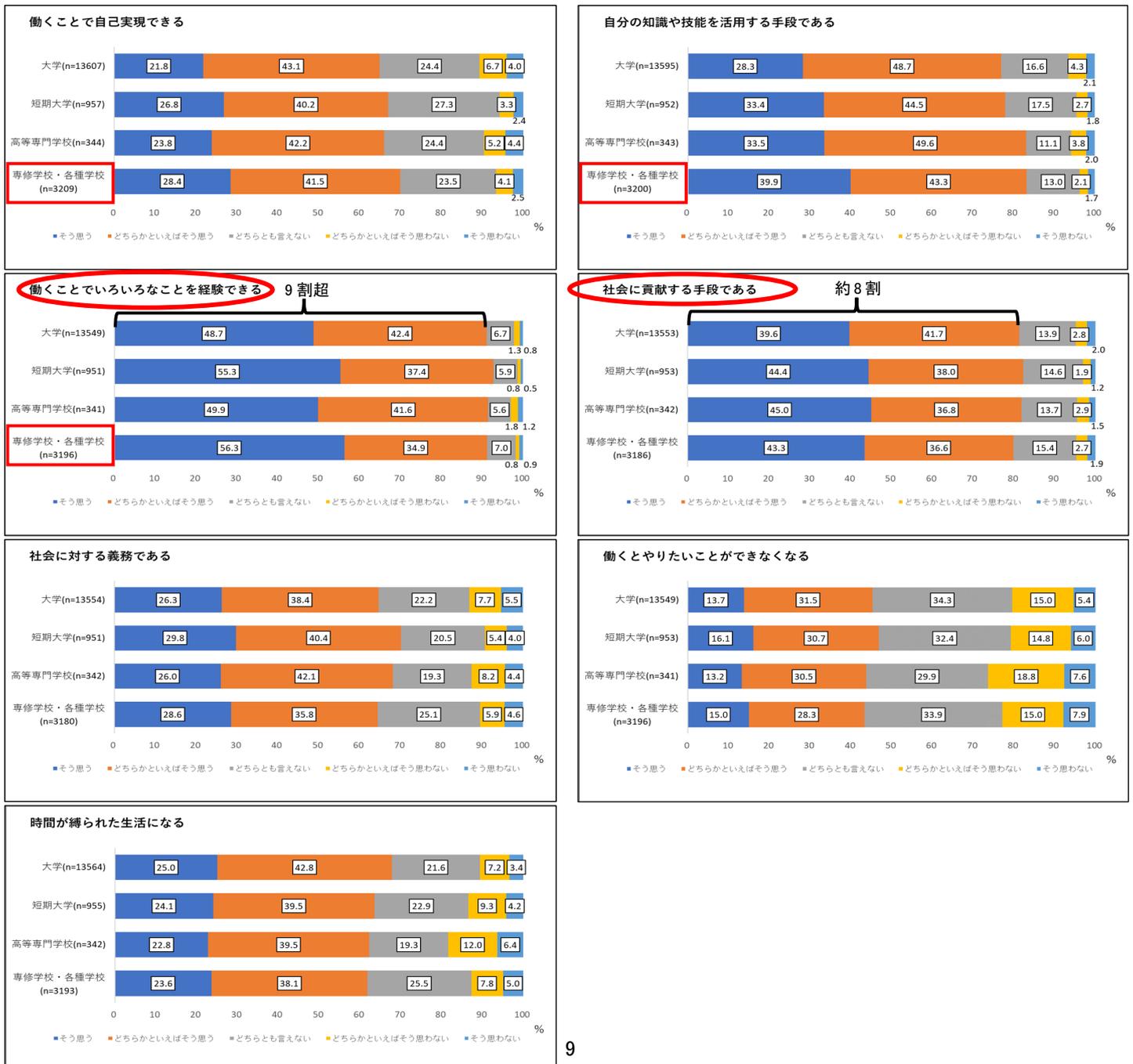
図7 就職先を決めるにあたって重視していること（複数回答）



8. 学校種別働くことに関する意見

- 学校種別に働くことに関する意見をみると、「働くことでいろいろなことを経験できる」については、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の割合がいずれの学校種においても9割を超えており、「社会に貢献する手段である」については、同様に肯定的な意見が約8割となっている。（図8）
- また、「働くことで自己実現できる」や「自分の知識や技能を活用する手段である」「働くことでいろいろなことを経験できる」については、「そう思う」と回答した者の割合が、専修学校・各種学校で最も高い割合となっている。（図8）

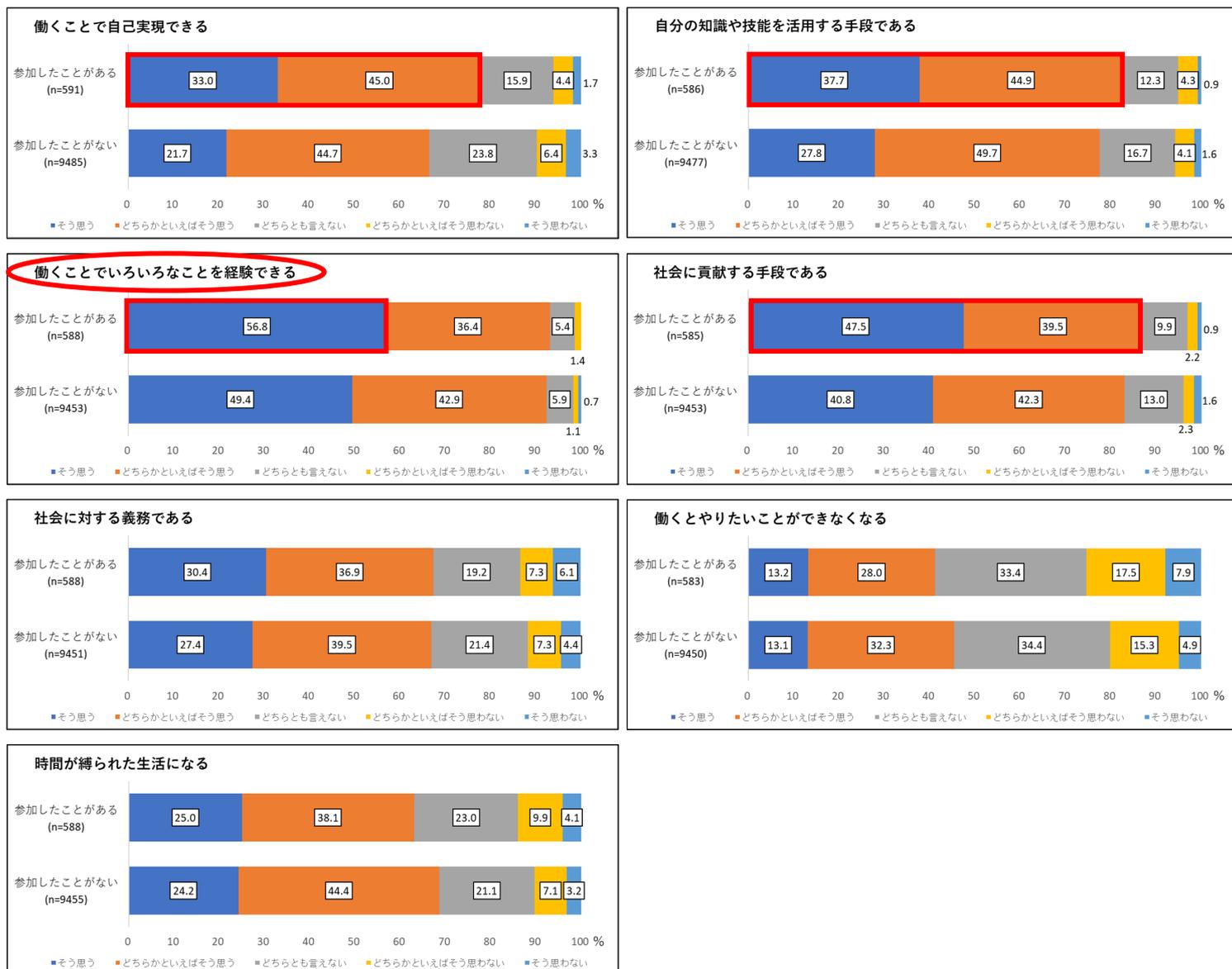
図8 学校種別働くことに関する意見



9. インターンシップ参加状況別働くことに関する意見

- インターンシップ参加状況別に働くことに関する意見をみると、「働くことで自己実現できる」「自分の知識や技能を活用する手段である」「働くことでいろいろなことを経験できる」「社会に貢献する手段である」という意見については、インターンシップに参加したことがある者において、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の割合が高い傾向にある。(図9)
- また、とりわけ「働くことでいろいろなことを経験できる」に関しては、インターンシップに参加したことがある者において、約6割が「そう思う」と回答している。(図9)

図9 インターンシップ参加状況別働くことに関する意見



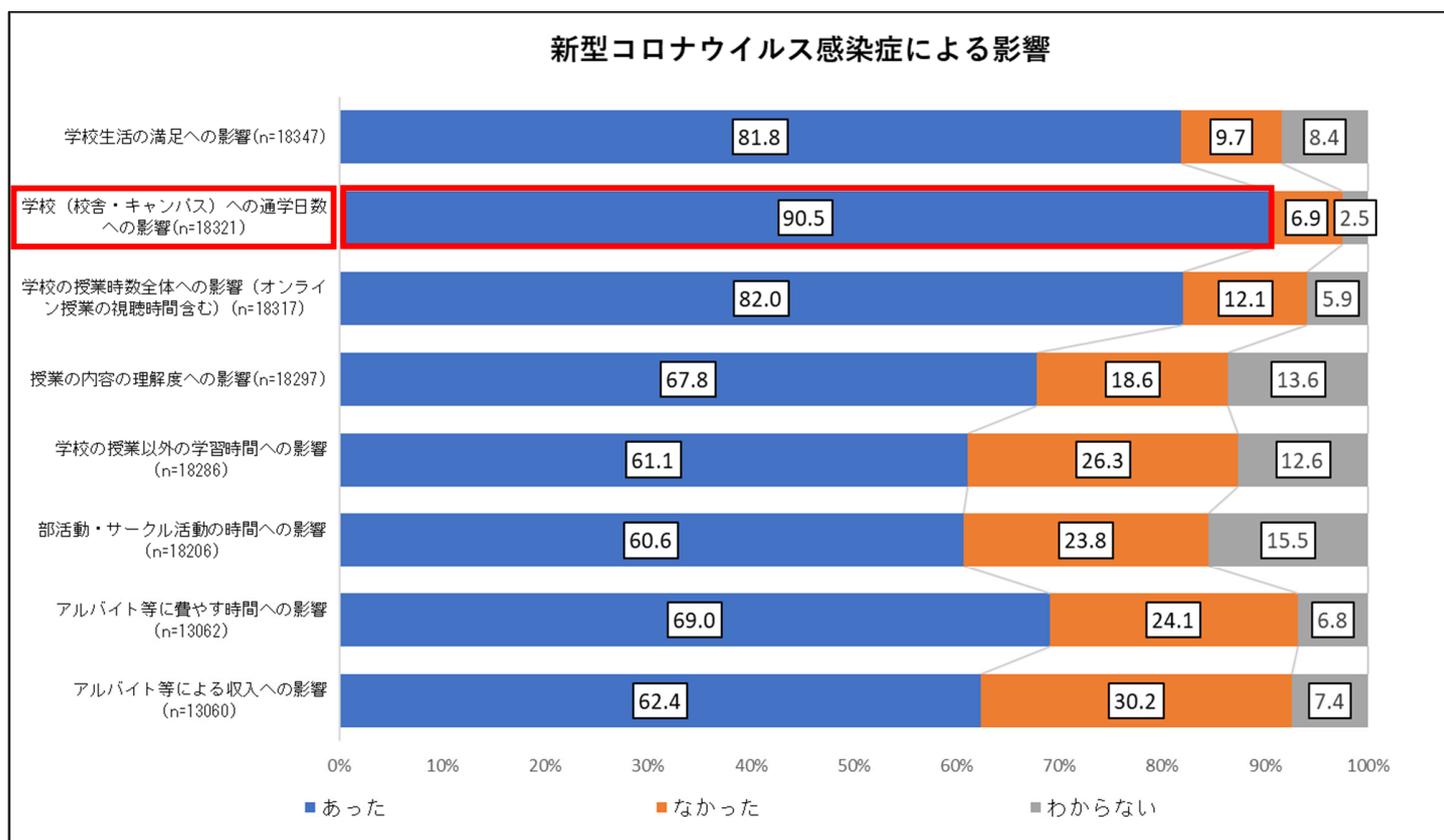
※ インターンシップとは、学校や企業で「インターンシップ」と称して実施したすべてを含む。(企業等における実習・研修的な就業体験など)

※ 大学生であり、かつ将来の進路希望について「現在通っている学校を卒業後に働くことを考えている」と回答したものに限り集計している。

10. 新型コロナウイルス感染症による影響

- 学校の生活や意識における新型コロナウイルス感染症による影響については、「学校への通学日数への影響があった」と回答した者の割合が最も高くなっている。（図10）
- また、いずれの項目においても、新型コロナウイルス感染症の影響があったと回答した者の割合が半数を超えている。（図10）

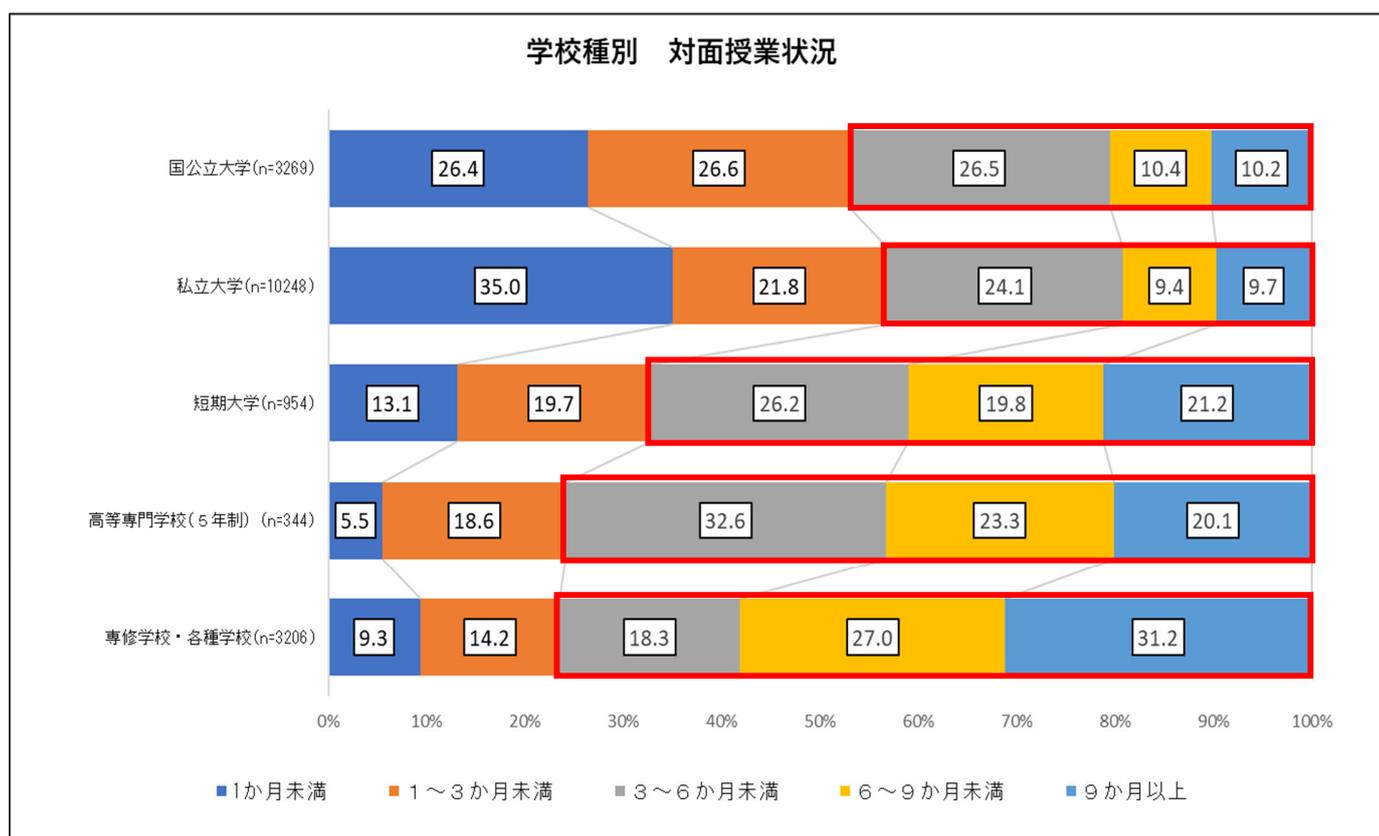
図10 新型コロナウイルス感染症による影響



1 1. 学校種別対面授業状況（令和2年）

- 令和2年（同年1月から12月まで）の対面授業の期間を学校種別に見ると、「3～6か月未満」から「9か月以上」と回答した者の割合が、専修学校・各種学校では76.5%と最も多く、次いで高等専門学校（75.9%）、短期大学（67.2%）、国公立大学（47.0%）、私立大学（43.2%）の順で多くなっている。（図11）

図11 学校種別対面授業状況（令和2年）

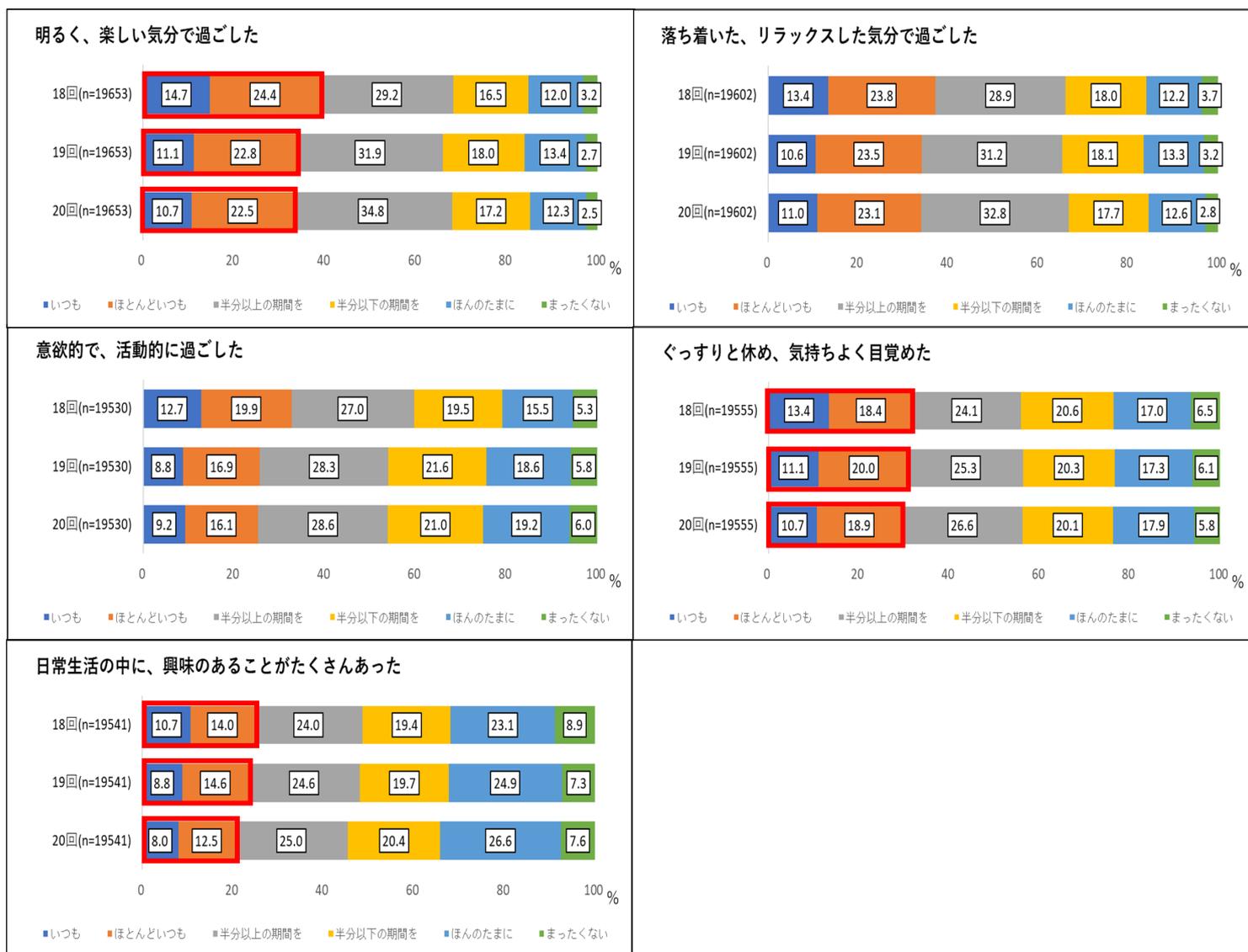


Ⅲ 本人の性格等の状況

1. 精神的健康の状態の変化

○ 心の状態について、第18回調査から第20回調査までの傾向をみると、「明るく、楽しい気分で過ごした」「ぐっすりと休め、気持ちよく目覚めた」「日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった」などの項目について、「いつも」「ほとんどいつも」と回答した者の割合が減少している。（図12）

図 12 精神的健康の状態の変化

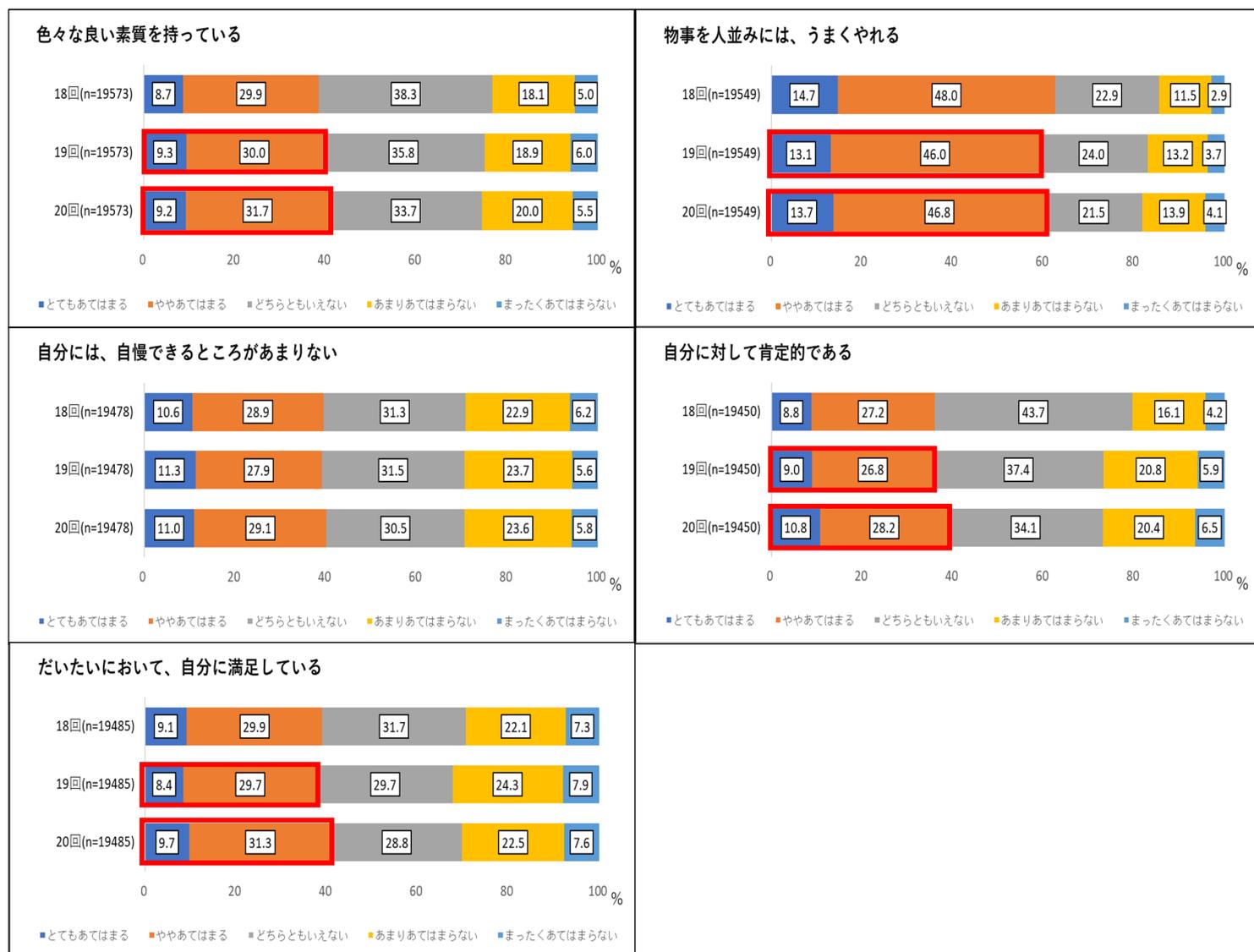


※ 各項目について、第18回、第19回、第20回のすべてに回答があったものについて集計している。

2. 自尊感情の変化

- 自尊感情について、第18回調査から第20回調査までの傾向をみると、「色々な良い素質を持っている」「物事を人並みには、うまくやれる」「自分に対して肯定的である」「だいたいにおいて、自分に満足している」の項目について、「とてもあてはまる」「ややあてはまる」と回答した者の割合が、第19回から第20回では増加している。（図13）

図13 自尊感情の変化

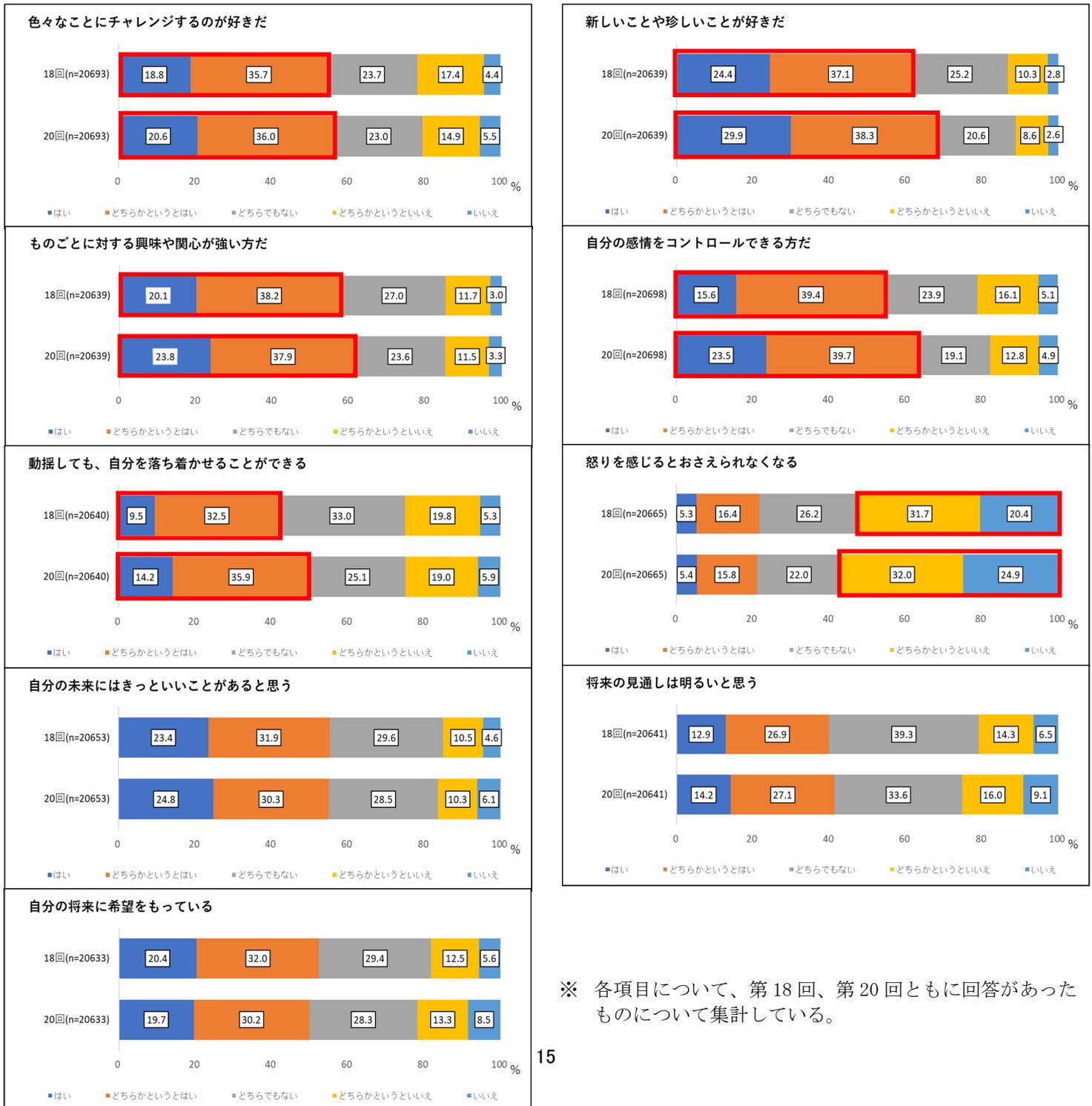


※ 各項目について、第18回、第19回、第20回のすべてに回答があったものについて集計している。

3. 精神的回復力の変化

- 精神的回復力について、第18回調査と第20回調査を比べると、「色々なことにチャレンジするのが好きだ」「新しいことや珍しいことが好きだ」「ものごとに対する興味や関心が強い方だ」「自分の感情をコントロールできる方だ」「動揺しても、自分を落ち着かせることができる」などの項目において、「はい」「どちらかというとはい」と回答した者の割合が、また、「怒りを感じるとおさえられなくなる」の項目について「いいえ」「どちらかというといいえ」と回答した者の割合が増加している。(図14)

図14 精神的回復力の変化



※ 各項目について、第18回、第20回ともに回答があったものについて集計している。

統計表一覧

統計表 1 調査対象者の現在の状況（1頁・図1）

	（対象者数）	在学者	大学					その他・不詳	就職者	その他	不詳
			大学	短期大学	高等専門学校	校・各種専修学校	その他				
実数（単位：人）	24335	18536	13691	960	345	3236	304	3687	817	1295	
割合（単位：%）	100.0	76.2	56.3	3.9	1.4	13.3	1.2	15.2	3.4	5.3	

本人保護者両方もしくは、いずれかの回答があったものを集計。

「通学しながら就業をしている」と回答した108名は「在学者」に計上。

統計表 1-2 前回調査との比較（1頁・図1-2）

（単位：人）

	（対象者数）	在学者	大学					その他・不詳	就職者	その他	不詳
			大学	短期大学	高等専門学校	校・各種専修学校	その他				
第19回調査	25504	18548	13061	1025	379	3546	537	3553	2240	1163	
第20回調査	24335	18536	13691	960	345	3236	304	3687	817	1295	

本人保護者両方もしくは、いずれかの回答があったものを集計。

「通学しながら就業をしている」と回答した者は「在学者」に計上。

統計表 2 第18回調査の学びたい分野（第1志望）と現在学んでいる専門分野（2頁・図2）

（単位：人）

性	分野	総数	分野											まだ決めていない（決めていなかった）
			人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	家政	教育	芸術	国際関係	その他	
第18回調査（学びたい分野）														
	男子	5764	470	1606	437	1433	202	402	10	384	87	187	454	92
	女子	5988	779	1082	161	250	162	924	335	773	289	549	647	37
第20回調査（現在学んでいる専門分野）														
	男子	5764	415	1811	485	1416	156	425	16	298	92	201	449	-
	女子	5988	790	1152	190	272	162	961	424	669	294	458	616	-

（第18回調査）本人用調査票問18において「短大・高専卒業後に働くことを考えている」「大学卒業後に働くことを考えている」「大学卒業後は大学院へ進み、その後、働くことを考えている」のいずれかを回答した者を集計。

（第20回調査）本人用調査票問8において「通学（在学）している」、問9②において「大学」「短期大学」「高等専門学校（5年制）」と回答した者を集計。

第18回、第20回ともに回答があったものに限って集計。

統計表3 第18回調査の学びたい分野（第1志望）別現在学んでいる専門分野
（3頁・表1）

(単位：人)

第1志望分野（第18回）	専門分野（第20回）											
	総数	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	家政	教育	芸術	国際関係	その他
総数	11752	1205	2963	675	1688	318	1386	440	967	386	659	1065
人文科学	1249	752	206	7	9	3	8	6	33	17	80	128
社会科学	2688	165	2204	7	15	6	13	19	25	10	77	147
理学	598	7	21	336	152	15	31	1	7	2	3	23
工学	1683	5	32	141	1376	12	20	1	8	20	6	62
農学	364	4	12	66	18	226	11	6	3	0	1	17
保健	1326	3	26	36	27	14	1139	7	17	3	8	46
家政	345	4	9	3	6	5	13	280	4	1	1	19
教育	1157	61	57	25	9	4	21	84	783	8	16	89
芸術	376	12	11	0	14	2	2	9	6	303	3	14
国際関係	736	88	134	1	2	1	2	3	17	4	407	77
その他	1101	96	195	51	54	30	118	21	58	18	47	413
まだ決めていない	129	8	56	2	6	0	8	3	6	0	10	30
男子	5764	415	1811	485	1416	156	425	16	298	92	201	449
人文科学	470	247	112	5	8	2	3	0	12	6	26	49
社会科学	1606	80	1381	7	10	4	4	4	11	5	40	60
理学	437	3	17	246	118	9	20	0	4	2	3	15
工学	1433	3	28	115	1191	8	16	0	7	9	5	51
農学	202	2	10	44	12	121	2	0	1	0	0	10
保健	402	0	11	15	16	5	321	0	9	0	4	21
家政	10	0	1	1	1	0	2	5	0	0	0	0
教育	384	28	37	18	9	2	10	2	229	1	10	38
芸術	87	1	3	0	9	1	0	2	3	65	1	2
国際関係	187	16	58	0	2	0	0	0	2	1	90	18
その他	454	31	106	32	35	4	41	3	16	3	16	167
まだ決めていない	92	4	47	2	5	0	6	0	4	0	6	18
女子	5988	790	1152	190	272	162	961	424	669	294	458	616
人文科学	779	505	94	2	1	1	5	6	21	11	54	79
社会科学	1082	85	823	0	5	2	9	15	14	5	37	87
理学	161	4	4	90	34	6	11	1	3	0	0	8
工学	250	2	4	26	185	4	4	1	1	11	1	11
農学	162	2	2	22	6	105	9	6	2	0	1	7
保健	924	3	15	21	11	9	818	7	8	3	4	25
家政	335	4	8	2	5	5	11	275	4	1	1	19
教育	773	33	20	7	0	2	11	82	554	7	6	51
芸術	289	11	8	0	5	1	2	7	3	238	2	12
国際関係	549	72	76	1	0	1	2	3	15	3	317	59
その他	647	65	89	19	19	26	77	18	42	15	31	246
まだ決めていない	37	4	9	0	1	0	2	3	2	0	4	12

(第18回調査) 本人用調査票問18において「短大・高専卒業後に働くことを考えている」「大学卒業後に働くことを考えている」「大学卒業後は大学院へ進み、その後、働くことを考えている」のいずれかを回答し、かつ、問22①を回答した者を集計。

(第20回調査) 本人用調査票問8において「通学（在学）している」、問9②において「大学」「短期大学」「高等専門学校（5年制）」と回答し、かつ、問9③を回答した者を集計。

第18回、第20回ともに回答があったものに限って集計。

統計表4 学校生活の満足度の変化（4頁・図3）

（単位：人）

項目	学校（クラス）の友人関係はうまくいっている	教師との関係はうまくいっている	ためになると思える授業がたくさんある	楽しいと思える授業がたくさんある	学校の勉強は将来役に立つと思う	授業の内容をよく理解できている
第17回調査						
総数	16301	16300	16292	16276	16273	16281
とてもそう思う	6639	4629	2871	2665	4066	2180
まあそう思う	8356	9680	8571	6810	7880	9135
あまりそう思わない	1060	1657	4171	5750	3629	4336
まったくそう思わない	246	334	679	1051	698	630
第20回調査						
総数	16301	16300	16292	16276	16273	16281
とてもそう思う	5471	2805	3871	2810	5398	2137
まあそう思う	8530	10244	9343	8174	8386	10353
あまりそう思わない	1629	2574	2629	4562	2110	3329
まったくそう思わない	671	677	449	730	379	462

本人が「通学（在学）している」と回答した者を集計。

「学校（クラス）の友人関係はうまくいっている」は、第17回は「クラスの友人関係はうまくいっている」、第20回は「学校の友人関係はうまくいっている」の回答について集計。第17回、第20回ともに回答があったものに限って集計。

統計表5 学校種別の進路希望（5頁・図4）

（単位：人）

学校種	総数	現在通っている学校を卒業後に働くことを考えている	現在通っている学校を卒業後、大学院に進学し、その後働くことを考えている	現在通っている学校を卒業後、別の学校に進学し、その後働くことを考えている	現在通っている学校を中退後に働くことを考えている	現在通っている学校を中退後、別の学校に進学し、その後働くことを考えている	働くことを考えていない	具体的にはまだ決まっていない	その他
国公立大学	3291	1972	871	43	6	14	11	361	13
私立大学	10283	8175	603	95	28	53	49	1210	70
短期大学	960	783	8	89	2	3	4	56	15
高等専門学校（5年制）	345	207	40	76	3	1	0	11	7
専修学校・各種学校	3223	2804	15	109	13	3	15	209	55

本人が「通学（在学）している」と回答した者を集計。（無回答を除く）

「別の学校」は、大学のほか、専門学校・各種学校等も含むが、大学院は含まない。

統計表 6 学校の授業の予習・復習時間及び学校の授業以外の学習の時間（1 週間の合計時数）（6 頁・図 5）

（単位：人）

学校の授業の予習・復習時間	大学	短期大学	高等専門 学校	専修学校・ 各種学校
総数	13583	948	340	3187
1 時間未満	1521	282	58	920
1～5 時間	4636	363	125	1128
6～10時間	3549	164	76	560
11～15時間	1809	61	35	235
16～20時間	988	23	14	122
21～25時間	474	27	12	86
26～30時間	263	9	8	57
30時間以上	343	19	12	79

本人が「（通学）在学している」と回答した者を集計。（無回答を除く）

（単位：人）

学校の授業以外の学習時間	大学	短期大学	高等専門 学校	専修学校・ 各種学校
総数	13485	937	338	3134
1 時間未満	6788	572	120	1698
1～5 時間	4089	236	118	821
6～10時間	1390	72	47	321
11～15時間	609	29	21	128
16～20時間	263	9	12	62
21～25時間	136	6	9	50
26～30時間	63	6	0	24
30時間以上	147	7	11	30

本人が「（通学）在学している」と回答した者を集計。（無回答を除く）

統計表7 専門分野別学校の授業の予習・復習時間（1週間の合計時数）

（7頁・図6）

（単位：人）

時間 専門分野（学部）	時間								
	総数	1時間未満	1～5時間	6～10時間	11～15時間	16～20時間	21～25時間	26～30時間	30時間以上
総数	14685	1824	5041	3754	1891	1018	512	279	366
人文科学	1440	165	501	406	204	76	37	23	28
社会科学	3628	540	1440	893	377	198	90	48	42
理学	816	60	222	216	126	69	62	24	37
工学	2168	182	624	571	360	199	83	54	95
農学	376	36	112	121	53	27	16	5	6
保健	1839	176	579	471	273	148	78	45	69
家政	547	86	196	131	67	32	18	8	9
教育	1189	187	420	275	141	82	38	24	22
芸術	502	62	150	128	60	48	24	12	18
国際関係	797	75	296	220	101	59	22	12	12
その他	1383	255	501	322	129	80	44	24	28

本人が「通学（在学）している」、問9②において「大学」「短期大学」「高等専門学校（5年制）」と回答した者を集計。（無回答を除く）

統計表8 就職先を決めるにあたって重視していること（8頁・図7）

（単位：人）

重視していること 性	総数	重視していること																
		倒産・廃業の可能性が小さい	知名度が高い	給与や賞与が高い	残業が少ない	生活の必要に応じて休暇を取りやすい	正社員として働ける	女性が活躍できる	育児・介護による休業後の職場復帰がしやすい	地元で働ける	希望する勤務地で働ける	職場の雰囲気が良い	学校で学んだ知識や技術を活かせる	仕事に役立つ知識や技術を身につけられる	自分のやりたい仕事ができる	いずれもあてはまらない		
男子																		
大学	5978	2019	1055	3519	1809	2131	2747	114	368	775	1175	2773	1944	1282	3288	75		
短期大学	127	30	10	50	29	29	54	2	7	23	24	52	50	34	60	5		
高等専門学校	212	76	46	110	68	67	71	3	10	24	39	95	93	57	99	0		
専修学校・各種学校	1096	237	148	483	234	282	480	8	33	200	230	510	550	370	617	14		
女子																		
大学	5949	1891	873	3376	2147	2917	2797	2321	2336	936	1455	3823	2371	1517	3717	33		
短期大学	756	104	38	308	216	250	365	210	208	266	211	500	316	181	383	5		
高等専門学校	115	35	23	77	32	50	57	36	41	26	34	65	61	44	61	1		
専修学校・各種学校	1841	301	151	881	433	607	780	492	456	389	490	1097	948	612	1044	16		

本人が「通学（在学）している」と回答し、かつ、将来について「働くことを考えている」と回答した者を集計。（複数回答）（無回答を除く）

統計表 9 学校種別働くことに関する意見 (9 頁・図 8)

(単位：人)

学校種	意見	働くことで自己実現できる	自分の知識や技能を活用する手段がある	働くことでいろいろなことを経験できる	社会に貢献する手段である	社会に対する義務である	働くとやりたいことができなくなる	時間が縛られた生活になる
大学		13607	13595	13549	13553	13554	13549	13564
	そう思う	2961	3845	6605	5372	3564	1859	3397
	どちらかといえばそう思う	5871	6619	5746	5653	5198	4269	5802
	どちらとも言えない	3319	2257	906	1882	3003	4654	2925
	どちらかといえばそう思わない	907	590	180	375	1050	2034	975
	そう思わない	549	284	112	271	739	733	465
短期大学		957	952	951	953	951	953	955
	そう思う	256	318	526	423	283	153	230
	どちらかといえばそう思う	385	424	356	362	384	293	377
	どちらとも言えない	261	167	56	139	195	309	219
	どちらかといえばそう思わない	32	26	8	18	51	141	89
	そう思わない	23	17	5	11	38	57	40
高等専門学校		344	343	341	342	342	341	342
	そう思う	82	115	170	154	89	45	78
	どちらかといえばそう思う	145	170	142	126	144	104	135
	どちらとも言えない	84	38	19	47	66	102	66
	どちらかといえばそう思わない	18	13	6	10	28	64	41
	そう思わない	15	7	4	5	15	26	22
専修学校・各種学校		3209	3200	3196	3186	3180	3196	3193
	そう思う	911	1278	1800	1381	908	479	754
	どちらかといえばそう思う	1333	1387	1116	1165	1139	904	1218
	どちらとも言えない	753	416	224	492	799	1082	813
	どちらかといえばそう思わない	131	66	26	87	189	480	248
	そう思わない	81	53	30	61	145	251	160

本人が「通学（在学）している」と回答した者を集計。（無回答を除く）

統計表 10 インターンシップ参加状況別働くことに関する意見（10 頁・図 9）

（単位：人）

参加状況 \ 意見	働くことで自己実現できる	自分の知識や技能を活用する手段がある	働くことでいろいろなことを経験できる	社会に貢献する手段である	社会に対する義務である	働くとやりたいことができなくなる	時間が縛られた生活になる
総数	10076	10063	10041	10038	10039	10033	10043
そう思う	2256	2855	5007	4131	2770	1317	2438
どちらかといえばそう思う	4509	4976	4272	4231	3953	3211	4420
どちらとも言えない	2355	1654	589	1290	2131	3448	2127
どちらかといえばそう思わない	633	418	110	231	736	1544	734
そう思わない	323	160	63	155	449	513	324
参加したことがある	591	586	588	585	588	583	588
そう思う	195	221	334	278	179	77	147
どちらかといえばそう思う	266	263	214	231	217	163	224
どちらとも言えない	94	72	32	58	113	195	135
どちらかといえばそう思わない	26	25	8	13	43	102	58
そう思わない	10	5	0	5	36	46	24
参加したことがない	9485	9477	9453	9453	9451	9450	9455
そう思う	2061	2634	4673	3853	2591	1240	2291
どちらかといえばそう思う	4243	4713	4058	4000	3736	3048	4196
どちらとも言えない	2261	1582	557	1232	2018	3253	1992
どちらかといえばそう思わない	607	393	102	218	693	1442	676
そう思わない	313	155	63	150	413	467	300

大学生（国公立大学・私立大学）であり、かつ将来の進路希望について「現在通っている学校を卒業後に働く」と回答したのみに限って集計。（無回答を除く）

統計表 11 新型コロナウイルス感染症による影響 (11 頁・図 10)

(単位：人)

項目	影響の有無			
	総数	あった	なかった	わからない
学校生活の満足への影響	18347	15014	1785	1548
学校（校舎・キャンパス）への通学日数への影響	18321	16589	1273	459
学校の授業時数全体への影響（オンライン授業の視聴時間含む）	18317	15025	2211	1081
授業の内容の理解度への影響	18297	12406	3405	2486
学校の授業以外の学習時間への影響	18286	11169	4809	2308
部活動・サークル活動の時間への影響	18206	11038	4341	2827
アルバイト等に費やす時間への影響	13062	9017	3152	893
アルバイト等による収入への影響	13060	8143	3950	967

本人が「通学（在学）している」と回答した者を集計。

「アルバイト等に費やす時間への影響」「アルバイト等による収入への影響」は、「通学しながらパート・アルバイトをしている」と回答した者を集計。（無回答を除く）

統計表 12 学校種別対面授業状況（令和 2 年）（12 頁・図 11）

(単位：人)

学校種	対面授業月数					
	総数	1か月未満	1～3か月未満	3～6か月未満	6～9か月未満	9か月以上
国公立大学	3269	863	869	866	339	332
私立大学	10248	3587	2233	2466	966	996
短期大学	954	125	188	250	189	202
高等専門学校(5年制)	344	19	64	112	80	69
専修学校・各種学校	3206	299	455	588	865	999

本人が「通学（在学）している」と回答した者を集計。（無回答を除く）

統計表 13 精神的健康の状態 (13 頁・図 12)

(単位：人)

	明るく、楽しい 気分で過ごした	落ち着いた、リ ラックスした気 分で過ごした	意欲的で、活動 的に過ごした	ぐっすりと休 め、気持ちよく 目覚めた	日常生活の中 に、興味のある ことがたくさん あった
第18回調査					
総数	19653	19602	19530	19555	19541
いつも	2883	2618	2489	2626	2092
ほとんどいつも	4793	4662	3885	3599	2740
半分以上の期間を	5747	5673	5275	4704	4681
半分以下の期間を	3237	3530	3812	4023	3788
ほんのたまに	2360	2400	3036	3329	4509
まったくない	633	719	1033	1274	1731
(半分以上～いつも)	13423	12953	11649	10929	9513
(半分以下～まったくない)	6230	6649	7881	8626	10028
第19回調査					
総数	19653	19602	19530	19555	19541
いつも	2191	2082	1714	2165	1729
ほとんどいつも	4483	4603	3303	3910	2849
半分以上の期間を	6279	6122	5532	4942	4807
半分以下の期間を	3541	3553	4220	3966	3847
ほんのたまに	2626	2611	3627	3385	4875
まったくない	533	631	1134	1187	1434
(半分以上～いつも)	12953	12807	10549	11017	9385
(半分以下～まったくない)	6700	6795	8981	8538	10156
第20回調査					
総数	19653	19602	19530	19555	19541
いつも	2109	2150	1793	2088	1557
ほとんどいつも	4413	4521	3145	3702	2442
半分以上の期間を	6838	6426	5586	5209	4877
半分以下の期間を	3384	3472	4099	3925	3978
ほんのたまに	2414	2475	3740	3499	5206
まったくない	495	558	1167	1132	1481
(半分以上～いつも)	13360	13097	10524	10999	8876
(半分以下～まったくない)	6293	6505	9006	8556	10665

(半分以上～いつも)：「いつも」「ほとんどいつも」「半分以上の期間を」の合計。

(半分以下～まったくない)：「半分以下の期間を」「ほんのたまに」「まったくない」の合計。

第18回、第19回、第20回のすべてに回答があったものについて集計。

統計表 14 自尊感情の変化 (14 頁・図 13)

(単位：人)

	色々な良い素質を持っている	物事を人並みには、うまくやれる	自分には、自慢できるところがあまりない	自分に対して肯定的である	だいたいにおいて、自分に満足している
第18回調査					
総数	19573	19549	19478	19450	19485
とてもあてはまる	1698	2865	2066	1719	1779
ややあてはまる	5848	9393	5636	5282	5822
どちらともいえない	7490	4476	6102	8494	6172
あまりあてはまらない	3551	2257	4467	3141	4297
まったくあてはまらない	986	558	1207	814	1415
(あてはまる)	7546	12258	7702	7001	7601
(あてはまらない)	4537	2815	5674	3955	5712
第19回調査					
総数	19573	19549	19478	19450	19485
とてもあてはまる	1828	2566	2200	1747	1628
ややあてはまる	5874	8988	5427	5216	5784
どちらともいえない	7005	4697	6127	7280	5783
あまりあてはまらない	3699	2578	4625	4051	4743
まったくあてはまらない	1167	720	1099	1156	1547
(あてはまる)	7702	11554	7627	6963	7412
(あてはまらない)	4866	3298	5724	5207	6290
第20回調査					
総数	19573	19549	19478	19450	19485
とてもあてはまる	1805	2676	2151	2100	1891
ややあてはまる	6201	9140	5672	5494	6106
どちらともいえない	6587	4202	5941	6635	5615
あまりあてはまらない	3910	2725	4591	3960	4385
まったくあてはまらない	1070	806	1123	1261	1488
(あてはまる)	8006	11816	7823	7594	7997
(あてはまらない)	4980	3531	5714	5221	5873

(あてはまる)：「とてもあてはまる」「ややあてはまる」の合計。

(あてはまらない)：「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の合計。

第18回、第19回、第20回のすべてに回答があったものについて集計。

統計表 15 精神的回復力の変化 (15 頁・図 14)

(単位：人)

	色々なことに チャレンジす るのが好きだ	新しいことや 珍しいことが 好きだ	ものごとに対 する興味や関 心が強い方だ	自分の感情を コントロール できる方だ	動揺しても、 自分を落ち着 かせることが できる	怒りを感じる とおさえられ なくなる	自分の未来に はきっといい ことがあると 思う	将来の見通し は明るいと思 う	自分の将来に 希望をもっ ている
第18回調査									
総数	20693	20639	20639	20698	20640	20665	20653	20641	20633
はい	3898	5043	4154	3222	1965	1087	4841	2666	4211
どちらかというとはい	7385	7666	7880	8157	6700	3397	6580	5560	6608
どちらでもない	4913	5209	5573	4939	6805	5424	6110	8114	6075
どちらかというといいえ	3596	2136	2423	3328	4083	6542	2173	2953	2578
いいえ	901	585	609	1052	1087	4215	949	1348	1161
(はい)	11283	12709	12034	11379	8665	4484	11421	8226	10819
(いいえ)	4497	2721	3032	4380	5170	10757	3122	4301	3739
第20回調査									
総数	20693	20639	20639	20698	20640	20665	20653	20641	20633
はい	4264	6172	4907	4865	2925	1112	5116	2933	4058
どちらかというとはい	7441	7898	7815	8208	7405	3256	6261	5601	6236
どちらでもない	4764	4255	4869	3955	5171	4548	5886	6929	5849
どちらかというといいえ	3089	1773	2375	2658	3922	6610	2137	3293	2734
いいえ	1135	541	673	1012	1217	5139	1253	1885	1756
(はい)	11705	14070	12722	13073	10330	4368	11377	8534	10294
(いいえ)	4224	2314	3048	3670	5139	11749	3390	5178	4490

(はい)：「はい」「どちらかというとはい」の合計。

(いいえ)：「いいえ」「どちらかというといいえ」の合計。

第18回、第20回ともに回答があったものについて集計。